

## ゲルマ2台体制へ向けてのお願い

### ★☆ 着実な成長をとげたちくりん舎 ★☆

ちくりん舎が共同ラボとして稼働を開始してから約2年になります。ゲルマニウム半導体測定器の利点を生かした高精度測定を実現することにスタッフ一同努力してきました。

ちくりん舎の高精度測定に信頼をよせてくださった会員のみなさまのおかげで、この2年弱の間で約1,000件の測定を行うことができました。とりわけ、ゲルマニウムでなければ難しい尿、空気中のホコリ、食品の測定等に威力を発揮してきました。

またこの2年間、何度かのトラブルを経て高精度測定維持のためのノウハウ（汚染対策、ノイズ対策、環境整備）も蓄積ができたと考えています。さらに運営についても平日のスタッフ常駐体制ができました。

### ★☆ 今後広まる高精度測定のニーズ ★☆

今後、放射能汚染は自然循環や生物濃縮により、まだらに広がってゆくことが懸念され、ますます「ゲルマでなければ」測れない検体が増えてくることが予想されます。

そこで、かねてから準備していた予備の部品を活用し、ひとがんばりして鉛遮蔽体を導入して2台体制にしようという計画が立ち上がりました。

鉛遮蔽体は、出来合いのものを買うと400万円を超えるということで、特注で割安のものを設計してもらっています。5月初めに出来上がる予定です。

1号機同様1トンを超える重量物なので、コンクリート基礎も新規に築き、測定室の増築プランも作りました。

この部分を増築し、2台目を設置します。

既にコンクリートの基礎工事は完了し、鉛遮蔽体の到着を待っています。

### ★☆ 2台化の狙い ★☆

ゲルマでの高精度測定は18時間から24時間といった長時間測定が多く、測定料金がかさみます。2台運転することで作業効率があがり、特に長時間測定のコストを下げることができます。このことで、みなさんにとって長時間測定が多少でも利用しやすくなるのが、今回の2台化の狙いです。

### ★☆ 改めて寄付拡大に向けたご協力をお願い ★☆

資金面では3月1日に100万円目標の寄付をみなさまにお願いしました。その結果、3月31日時点で56万円もの寄付をいただくことができました。ご寄付をいただいたみなさま、大変ありがとうございます。

目標額の100万円まで約半分。現在、折り返し地点に来たところです。さらに多くのみなさまに2台化計画の趣旨をご理解いただき、5月末までに目標額を達成できるよう、恐縮ながら再度、寄付のお願いをさせていただきます。何卒、よろしくお願い申し上げます。

NPO 法人ちくりん舎・理事会一同



★寄付の振り込み先は、最終ページをご覧ください。

